



平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジコー

コード番号 2405 URL <http://www.fujikoh-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 直人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部チームリーダー

(氏名) 長峰 克典

TEL 03-3841-5431

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	632	△1.1	38	△64.3	33	△65.6	13	△76.6
27年6月期第1四半期	639	—	107	—	96	—	57	—

(注)包括利益 28年6月期第1四半期 9百万円 (△82.9%) 27年6月期第1四半期 54百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	3.48	3.47
27年6月期第1四半期	15.17	15.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第1四半期	5,538	2,017	31.6
27年6月期	4,362	1,851	39.4

(参考)自己資本 28年6月期第1四半期 1,752百万円 27年6月期 1,719百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	5.00	—	4.00	9.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300	1.3	180	3.5	160	4.9	95	4.9	24.87
通期	2,760	7.5	350	1.8	310	6.5	190	19.2	49.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	3,891,000 株	27年6月期	3,820,200 株
28年6月期1Q	123 株	27年6月期	78 株
28年6月期1Q	3,871,973 株	27年6月期1Q	3,792,355 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間における取り組みは、建設系リサイクル事業各施設の受入数量の拡大に注力してまいりました。一昨年の消費税増税の反動等により、建設系廃棄物の発生が減少傾向で推移しております。一部においては価格競争等も発生しており、厳しい市場環境となっております。このような外部環境に対応するため、新規取引先の拡大と非建設系廃棄物の受入数量拡大に努めてまいりました。また、新規事業であります森林発電事業は、新たな貯木場として、第4木材置き場への搬入を開始するとともに発電プラントの建設工事を開始しております。さらに、発電施設の建設地であります岩手県一戸町において、大志田ダムから発生する小水力発電電力の購入を平成27年8月から開始しております。

これらの結果、売上高は632百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

売上原価は513百万円（前年同期比11.9%増）となり、外注費用が前年同期比で増加しており、計画比では既存施設の維持管理費用が増加しております。売上総利益は118百万円（前年同期比34.1%減）となりました。

販売費及び一般管理費は80百万円（前年同期比11.0%増）となり、一戸町での事業開始に向けた準備費用が増加しております。その結果、営業利益が38百万円（前年同期比64.3%減）となり、営業外費用は支払手数料等が低減しておりますが、経常利益は33百万円（前年同期比65.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13百万円（前年同期比76.6%減）となり、発電施設の法定点検及びその他施設の改修工事を行ったことにより、外注委託費用及び維持管理費の発生により各利益ともに前年同期を下回っております。

セグメントの業績は次の通りであります。

①建設系リサイクル事業

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	498	539	△7.6%	520	△4.3%
売上原価	388	361	7.5%	380	2.1%
売上総利益	109	178	△38.3%	140	△21.5%

建設系リサイクル事業は、新規取引先の拡大により受入数量の確保と受入平均単価の維持向上に努めてまいりました。発電施設は4年毎に行うボイラー及びタービンの法定点検を実施し、焼却施設は前処理施設の破砕機及び搬送装置の修繕工事を行いました。その結果、受入制限を行うことにより受入数量が低減するとともに外注委託費用が増加したため利益率が低下しております。焼却施設と発電施設を合わせた受入数量は前年同期比で10%程度減少しておりますが、受入平均単価は若干向上しております。発電施設は法定点検により売電数量が13.6%減少しておりますが、売電単価の向上により売電売上は前年同期を上回っております。

売上原価は、外注委託費用、維持管理費が前年同期を上回っております。計画比では維持管理費が若干上回っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は498百万円（前年同期比7.6%減）、売上原価は388百万円（前年同期比7.5%増）となった結果、売上総利益は109百万円（前年同期比38.3%減）となりました。

②食品系リサイクル事業

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	67	61	8.6%	63	5.6%
売上原価	60	58	2.2%	54	11.2%
売上総利益	6	2	144.9%	9	△27.3%

食品系リサイクル事業は、販売農家の拡大とともに新規受入先の開拓営業に注力してまいりました。再資源化センターにおいて、堆肥化原料となる野菜等の受入制限を昨年の第1四半期に実施したため、堆肥化施設での受入数量が前年同期比で60.1%減少しております。一方、飼料化施設の受入数量は前年同期比で10.5%増加しております。液状化飼料の販売数量は前年同期比で44.8%増加するとともに販売単価も23.6%向上しております。また、銚田ファームも販売単価が堅調に推移するとともに施設管理の改善により、販売数量が前年同期比で68.6%増加しております。

売上原価は前年同期比で人件費、維持管理費が低減しておりますが、銚田ファームでの販売原価が増加しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は67百万円（前年同期比8.6%増）、売上原価は60百万円（前年同期比2.2%増）となった結果、売上総利益は6百万円（前年同期比144.9%増）となりました。

③白蟻解体工事

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	48	37	27.7%	32	47.3%
売上原価	47	38	23.4%	35	33.4%
売上総利益又は 売上総損失(△)	0	△0	-	△3	-

白蟻解体工事は、消費増税の反動が長引いており、計画では工事件数の減少を見込んでおりましたが、解体工事は施工体制の拡充により工事件数が増加しております。また、白蟻工事は取引先の仕様変更により、新築工事が大幅に減少する見通しでありましたが、既存工事件数が大幅に増加しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は48百万円（前年同期比27.7%増）、売上原価は47百万円（前年同期比23.4%増）となった結果、売上総利益は0.5百万円（前年同期は0.8百万円の損失）となりました。

④森林発電事業

(単位：百万円)

	当第1四半期	前第1四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	18	-	-	20	△8.9%
売上原価	17	-	-	18	△6.2%
売上総利益	1	-	-	2	△31.5%

森林発電事業は、バイオマス発電施設は建設工事中ではありますが、大志田ダムから発生する小水力電力を平成27年8月から購入しております。現在、一戸町役場及び一戸町関連施設への電力小売りに向けた準備手続きを進めておりますが、販売予定先に大口需要家が含まれているため東北電力との切り替え手続きに時間を要しております。発生電力は8月の少雨等により、計画数量を若干下回っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18百万円、売上原価は17百万円、売上総利益は1百万円となりました。

なお、森林発電事業は当第1四半期連結累計期間より開始しておりますので、前年同期比等の比較分析を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,176百万円増加し、5,538百万円となりました。主な増減要因は次のとおりです。

流動資産については、前連結会計年度末に比べて2百万円増加し、1,072百万円となりました。

固定資産については子会社の発電施設の建設仮勘定の計上等により、前連結会計年度末に比べて1,173百万円増加し、4,465百万円となりました。

流動負債については1年内返済予定の長期借入金が80百万円増加した事等により、前連結会計年度末に比べて32百万円増加し、713百万円となりました。

固定負債については子会社及び孫会社の資産取得にともなう借入金等により、前連結会計年度末に比べて977百万円増加し、2,806百万円となりました。

純資産については、設備投資に対する非支配株主からの138百万円の払込等により、前連結会計年度末に比べて166百万円増加し、2,017百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間の売上高は概ね計画通りであります。売上原価について改修工事が長引いたため維持管理費17百万円、また銚田ファームの販売原価が7百万円計画を上回っております。主力の建設系リサイクル事業は新規取引先の拡大により売上高の達成を見込むとともに、食品リサイクル事業は受入数量の拡大により、液状化飼料の販売増加に努めてまいります。

現時点におきまして前回公表数値に変更はありません。変動が見込まれる場合は、必要に応じて適時開示してまいります。

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	前年同期比	計画	計画比
売上高	632	639	△1.1%	637	△0.8%
売上原価	513	459	11.9%	488	5.1%
売上総利益	118	180	△34.1%	148	△20.1%
販売管理費	80	72	11.0%	73	9.5%
営業利益	38	107	△64.3%	75	△48.9%

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	533,068	536,554
売掛金	285,131	304,310
たな卸資産	141,189	184,832
その他	111,053	47,843
貸倒引当金	△146	△730
流動資産合計	1,070,295	1,072,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,151,137	2,151,497
減価償却累計額	△853,750	△869,295
建物及び構築物(純額)	1,297,386	1,282,201
機械装置及び運搬具	2,665,216	2,682,923
減価償却累計額	△1,807,268	△1,827,071
機械装置及び運搬具(純額)	857,948	855,851
土地	231,995	231,995
建設仮勘定	729,693	1,912,349
その他	52,335	53,941
減価償却累計額	△38,709	△40,261
その他(純額)	13,626	13,679
有形固定資産合計	3,130,650	4,296,077
無形固定資産	8,272	7,148
投資その他の資産		
投資その他の資産	154,565	166,040
貸倒引当金	△1,586	△3,549
投資その他の資産合計	152,978	162,490
固定資産合計	3,291,901	4,465,717
資産合計	4,362,197	5,538,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,532	191,837
1年内返済予定の長期借入金	172,360	252,514
未払法人税等	74,475	4,919
賞与引当金	-	20,959
その他	221,022	243,531
流動負債合計	681,390	713,762
固定負債		
長期借入金	1,697,252	2,680,857
その他	131,969	125,965
固定負債合計	1,829,221	2,806,823
負債合計	2,510,611	3,520,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	481,950	499,470
資本剰余金	580,923	598,443
利益剰余金	656,582	654,787
自己株式	△35	△59
株主資本合計	1,719,420	1,752,641
新株予約権	1,438	-
非支配株主持分	130,726	265,300
純資産合計	1,851,585	2,017,941
負債純資産合計	4,362,197	5,538,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	639,528	632,691
売上原価	459,291	513,849
売上総利益	180,237	118,842
販売費及び一般管理費	72,329	80,284
営業利益	107,908	38,558
営業外収益		
受取利息	68	77
受取家賃	1,950	1,950
その他	343	3,705
営業外収益合計	2,361	5,732
営業外費用		
支払利息	6,426	6,812
支払手数料	5,912	2,788
その他	1,261	1,448
営業外費用合計	13,600	11,049
経常利益	96,669	33,241
特別利益		
固定資産売却益	1,778	-
特別利益合計	1,778	-
特別損失		
固定資産除却損	1,180	4,444
特別損失合計	1,180	4,444
税金等調整前四半期純利益	97,267	28,796
法人税、住民税及び事業税	30,244	3,162
法人税等調整額	12,678	16,344
法人税等合計	42,923	19,506
四半期純利益	54,344	9,290
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,174	△4,195
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,518	13,486

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	54,344	9,290
四半期包括利益	54,344	9,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,518	13,486
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,174	△4,195

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。